## 115

地面に達するまでの時間をtとする。

$$y = \frac{1}{2}gt^2 + v_0t$$
 より、 (等加速度運動の基本関係式)

$$y = 10m$$
,  $g = 9.8 \frac{m}{S^2}$ ,  $v_0 = 0 \frac{m}{S}$  を代入して、

$$10 = \frac{1}{2} \cdot 9.8 \cdot t^2 + 0 \cdot t$$

$$\therefore t = 1.43s$$

よって1.43秒で地面に達するので、

1.43秒以内に水平方向に20m移動したらよい。

 $x = v_x t$ より、 (等速直線運動の基本関係式)

x = 20m, t = 1.43sを代入して、

 $20 \le v_x \cdot 1.43$ 

$$v_x \ge 14.0 \, m/_S$$

よって、 $14.0 \, m/_s$ 以上の初速を与えればよい。